

社会福祉法人 甲府市民生福祉会

特別養護老人ホーム 桜井寮

さくらんぼ通信 第14号

発行日：平成27年 3月 29日

〒400-0803 山梨県甲府市桜井町558 特別養護老人ホーム 桜井寮

電話 055-232-8261

FAX 055-231-2716

<http://www.sakurai-ryo.com> Eメール：sakurai-ryo.s56@ninus.ocn.ne.jp



利用者の作品

大空に
たった一つの
雲およぐ

日かげ道
可憐なスマイル
顔を出す

雨宮(美)様

空見れば
みな元氣かと
父母の声

みやまこえ
生まれし故郷
なつかしく

谷内様

梅花散り
ウグイス鳴く声
聞いたかな

甘酒や
赤い毛氈
ひなまつり

加藤様 穴水様

「思ひのまゝに」

山本与志子様ご家族

振り返れば、母が桜井寮にお世話になったのは、2年前の3月で、早いもので丸3年目になります。

大正十一年五月生まれで、まもなく九十三歳、高根の生れで、農家の嫁として家族と4人の男子供を支え、今の私達には想像もつかない苦勞を受忍して来たと思われれます。

今あいに何うと、手を上げ笑顔で迎えてくれます。

これからも桜井寮に皆様方には、大変お世話になるかと思われれますが、よろしくお願い致します。

思いのままに記しました



『お花見ツアー』 四月七日(月)

八代ふるさと公園へ出掛けました。

この日公園では「猿回し」の演芸が行われており、小さなおさるさんの芸に一喜一憂されていました。

満開の桜の中、シートを敷いて皆さん一緒にお花見弁当を頂きました。

食後は公園内をそれぞれが散策し、口にしたわたあめの甘さに笑顔が見られました。

帰ってきてからも『また連れて行って欲しい』との声が聞かれるほど楽しい時間を過ごすことが出来ました。



『開寮記念祝宴』 五月二十五日(日)

今年もたくさんのご家族の参加もあり、とても賑やかな祝賀会が開かれました。

余興では昨年に引き続き『和よしの会』の皆様による舞踊が披露され、踊りに合わせ手を叩く利用者もいらっいました。

また、おやつをご家族と一緒に召し上がり、楽しい時間を過ごされました。



『映画会』 六月十二日(木)

今までは、日本映画のみを上映していましたが、今回は初めて海外の作品『バイブ』を上映しました。

牧羊犬に混じって一生懸命に働くブタ「バイブ」の活躍を楽しみました。

映画が終わった後には「ブタの映画を見たよ」「可愛いブタだったよ」等の感想が聞かれました。



『外出レク』 七月七日(月)

今年度の第一回目の外出レクは山梨英和大学「七夕祭」に出掛けましたが、あいにく天候が悪く、室内での祭りとなりました。

ヨーヨー釣りを楽しんだり、そうめんを食べたり、学生さんの展示品を観たりした後には皆さん短冊に『元気で長生きしたい』などの願い事を書き笹の葉に吊るしました。

帰寮してから、他の利用者に今日の出来事を楽しそうに話される姿が見られました。



『夏祭り』 八月十九日(火)

天候にも恵まれ、実施する事が出来ました。今年もかき氷・スイカ・焼きそばなどを出店し、近隣の方達の参加も多く大盛況でした。

他にもヨーヨー釣りや金魚すくいなどを地域の子供達や利用者の皆様も一緒になって楽しめました。

余興では昨年に引き続き、御坂天雷太鼓の皆様が迫力のある和太鼓を披露して下さい、大きな音にびっくりする利用者さんや感動する利用者さんも見られました。

踊りには多くの利用者さんも輪の中に入り、昔を思い出しながら踊っていました。祭りの最後には花火をみて、お楽しみ抽選会を行い、たくさんの方々の笑顔が見られた楽しい時間を過ごされました。





『敬老の日祝賀会』九月十五日(月)

昨年は大きな台風に見舞われ、参加者の少なかった祝賀会でしたが、今年 は好天に恵まれ、多くのご家族 と共に楽しむことが出来ました。 祝賀式では多くの来賓の方に 祝辞を頂き、祝賀会では米寿、 新百歳、九月の誕生者のお祝い を行い、豪華なお弁当を皆さん で頂きました。

余興にはハーモニカの演奏が 行われ、懐かしい曲に合わせて 会場の皆さんと一緒に歌うこと が出来ました。

会の締めには節目の年齢になられた方々に くす玉を聞いて頂き、楽しい時間のお開きと なりました。



『ほのほのタイム』十月九日(木)

本館・新館合同でふれあい食堂で行いまし た。食堂中央で調理員さん達がクレープ生地 を焼く実演を見ながら、テーブル席の上にあ るトッピング(果物など)や、 ソース(ジャムなど)を自ら巻 き好みのクレープを楽しみなが ら作って召し上がられました。

食堂内はクレープの甘い香りと笑顔でいっぱいになりました。



『外出レク』十一月六日(木)

今年度二回目の外出レクは、イオンモール 甲府昭和店へ出掛けました。

天気も良く紅葉を楽しみなが らの移動になり車内では「きれい」などの声が聞かれました。

イオンではファーストフード コーナーで好きなものを召し上 がり、いろいろな話をしながら 楽しく過ごし、その後店内を散 策して買い物をしたり、ペット ショップでは動物を見て「かわ いい」と笑顔が見られ、いつも と違う時間を過ごされました。



『クリスマス会』十二月十七日(水)

クリスマス会では、サンタク ロースに扮した寮長が一人一人 にプレゼントを配り、楽しく話 をされていました。

食事にはにぎり寿司、とりの もも焼きなどが出され、皆さん 美味しそうに召し上がりました。

レクリエーションではクイズ 形式で問題を出し、皆さん真剣 に答えを考えていました。

また来年も楽しめる会を作り たいと思います。



『正月レク』一月一日～一月三日

毎年お正月には3日間レクリエーションが 行われます。

おみくじは「大吉」く「凶」 までが用意されており、皆さん ドキドキしながら引いています。

書き初めは今年の干支の他、 正月・初日・もち等のお手本が 用意され、皆さん新しい気持ち で筆をとっています。

福笑い・羽根つきという正月 らしい遊びやけん玉・竹とんぼ ダルマ落としのような懐かしい 遊びも行い、皆さん童心に帰っ た気持ちで楽しく笑いながらのお正月を過ごさ れました。



『映画会』二月十九日(木)

今年度2回目の映画会は、今までに候補に 挙がった映画の中から皆さんに アンケートをとり、石原裕次郎 主演の「嵐を呼ぶ男」を上映し ました。

以前は美空ひばり主演や動物 の映画が多く上映されましたが、 裕次郎の人氣は職員が思っていた以上のもの で、掲示していたポスターを見るたびに会話が 弾みました。



『スイカ割り』

年に一度夏らしい行事の一つとしてスイカ割を行います。しつかりと目隠しをして職員が横に付き添いながら挑戦しています。楽しんで後は皆さんで美味しく頂きました。



『ガールスカウト』

ガールスカウトの皆さんとの交流会が毎年行われます。子供達の歌を聴き、一緒に手遊びを行います。子供達との交流は皆さん自然と笑顔になっています。



『もちつき』

年末には玄関にてもちつきが行われます。職員がちから一杯につく迫力のある音に合わせて皆さんからも「よいしょっ」と威勢の良い声が聞こえます。つきたての餅を頂きました。



『節分』

2月3日には甲府市の横近習大神宮様より赤鬼・青鬼が施設に来ます。迫力のある鬼に対し皆さんは必死に豆をぶつけて鬼を追い払います。



二十七年度 年間行事予定

- ・お花見ツアー 四月九日(木)
- ・開寮記念祝賀会 五月未定
- ・映画会 六月十一日(木)
- ・外出レク 七月未定
- ・夏祭り 八月未定
- ・敬老の日祝賀会 九月未定
- ・外出レク 十月十五日(木)
- ・ほのぼのタイム 十一月十六日(月)
- ・クリスマス会 十二月十六日(水)
- ・正月レク 一月一・二・三日
- ・映画会 二月十八日(木)
- ・外出レク 三月三日(木)

* 以上を予定しております。

終末期ケアについて

医務 山本 成子

人はいずれ終末期を迎えます。終末期を寮で迎えるのか、病院他で迎えるのかの最終的な選択は、本人及びご家族に委ねられます。桜井寮での看取りを希望された場合は、在宅で終末期を迎えるという考え方のもと、自然な形で終末期ケアを行っていきます。臨終が近づくと、呼吸困難や嚥下困難などの症状が現れますが、点滴や酸素などは行わず、見守りの中で、本人の状態に合わせ対応を行います。最後の時を安楽に迎えられるよう、ご家族と連携しながら援助を行ってきたいと思っています。

ホームページ掲載について

現在、桜井寮ではホームページを開設しております。内容は主に施設の概要や行事などの様子を紹介しております。特に行事の写真については寮内での生活の様子をそのまま映し出しています。掲載する写真につきましては、ご家族に了承頂いた方のみとなっておりますが、今後もより良いホームページ作成への為に、写真掲載へのご理解とご協力をお願い致します。

地域になくってはならない施設運営を目指して

日頃より利用者のご家族の皆様を始め、ボランティア・地元関係者など多くの皆様には、寮運営に温かいご支援をいただいておりますことを心よりの感謝申し上げます。

超高齢化、人口減少、都市一極集中、増加する限界集落など社会構造が大きく変わりの、これらの課題を解消していかなければなりません。

2025年には団塊世代が後期高齢者になります。また、平成27年度からは、新たな介護保険事業計画が始まります。

介護サービスの効率化や重点化とともに、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を作るための「地域包括ケア体制の構築」が計画目標にされています。

こうしたことから特別養護老人ホームは地域におけるセーフティネットとしてサービスを必要とする人々の生活を支援し続けることが求められています。

寮では、新しい介護保険事業計画に基づき、社会福祉の主たる担い手として自覚し、「明るく楽しく」を理念に、地域に開かれた信頼される施設として、「地域包括ケア体制の構築」を推し進めると共に、利用者の皆様が尊厳を尊重され、心豊かで快適で安心した生活が続けることができるよう努め、より良い介護を目指して職員一同一丸となってサービスの充実に全力を尽くす所存でありますので、引き続き格段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 甲府市民生福祉会

特別養護老人ホーム桜井寮

寮長 竹村 正美

ボランティア紹介

甲運地区愛育会

ガールスカウト第二団

末石澄江（ハーモニカ）

五味秀男（ハーモニカ）

竹扇会

御坂天雷太鼓

アンデス音楽隊

甲運小学校生徒

敬称は略させていただきます。
ご支援、ご協力に厚く感謝申し上げます。

ボランティア募集

寮内外清掃

車椅子清掃

利用者とのふれあい

縫い物

レクリエーション

など

お待ちしております。

広報・ボランティア部会

編集後記

広報部会長

利用者様や、ご家族の皆様にご協力を頂きながら毎年発行を続けていますこの通信も14号となりました。

ご家族に向けた情報発信の一つとして各部署や各行事の担当が桜井寮での様子を伝えようと準備をしてみました。

今後も広報誌発行のご理解とご協力をお願い致します。

